

公益社団法人  
虹の会

[www.nijinokai.or.jp](http://www.nijinokai.or.jp)

歌と音楽で、“元気”を届けたい。  
私たちは実践しています。



# 公益社団法人虹の会は、 福祉社会の向上と発展に 貢献します。

「虹の会」は、日本を代表する芸能人・文化人によって、大衆芸能を通じた老人福祉・児童福祉の向上を目的に、昭和54(1979)年に設立された社団法人です。

その活動は、生の芸能に親しむ機会の少ない施設入所のお年寄りの方々に、歌や踊り、笑いのショーをお届けし、楽しいひとときを過ごしていただく「虹のキャラバン」(老人福祉施設巡回訪問事業)を中心に、さまざまな事業展開を行い、現在もたいへんご好評をいただいています。

「虹のキャラバン」の他にも、会員芸能人による各地域のイベントの協賛及び出演協力、チャリティーパーティー・チャリティーゴルフ大会など、幅広い分野での福祉向上のための活動も実践。音楽療法を中心とした新たな事業「心音レインボートレーニング」の開発も始動致しました。

これらの活動を積み重ねた結果、平成25年4月より「社団法人虹の会」は、「公益社団法人虹の会」として新たな一歩を踏み出すこととなりました。

当会は今後もこれからの福祉社会の向上と発展と充実に、長きにわたり大きく貢献したいと願っています。



会長 山東 昭子



理事長 アントニオ 古賀



The Rainbow

Association



## 「虹のキャラバン」、 4,000施設訪問達成!

「虹のキャラバン」は、音楽や歌を中心に、お笑いトークや講演、お話などをショーにアレンジした巡回訪問イベントの活動です。シニア世代・お年寄りの方々が入所されている施設にキャラバン隊(会員芸能人の出演者・スタッフなど)が訪問し、イベントを開催。みなさまとごいっしょに、歌や踊り、音楽を楽しみ、元気と生きがいを感じていただくひとときを演出します。福祉施設を巡回する「虹のキャラバン」は、厚生労働省の後援事業として、(財)JKA(旧・日本自転車振興会)様からの補助金、全労済、賛助会員様などからの寄付金で実施されており、費用などは一切いただきません。過去26年間で全国都道府県を5回巡り、4,070の施設で実施してまいりました。

## 音楽のチカラで、元気と活気ある毎日に。

福祉施設利用者にとって音楽療法(歌を聴く、共に歌う、曲に合わせて体を動かす参加型の療法)の活用は、心身の機能を高める為に有効なものです。また、施設周辺の高齢者へもイベント告知を行う事で地域内の交流のきっかけづくりに寄与します。一方で施設職員にとっては、多様化する入所者に対応する為に必要な新たな介護方法の学びや知識の拡大が可能となります。また、被災地に於いては高齢者のみならず心のケアを必要としている被災者の方へもイベント参加を促します。

## 虹の会のあゆみ

- 昭和53年4月 発起人会結成  
池田弥三郎氏(故人)より  
前NHK芸能局長 吉川義雄氏を理事長として推薦
- 昭和54年1月 社団法人設立準備会の結成
- 昭和54年7月 渋沢秀雄会長のもと「社団法人虹の会」が発足

### 社団法人虹の会 発足記者会見



緊張の内にも大きな期待が…  
「虹の会」発足記者会見



- 昭和59年10月 高橋圭三理事長のもと  
新理事会発足

- 昭和55年9月 敬老の日キャンペーン  
第1回「虹のビッグスペシャル」(於NHKホール)
- 昭和61年6月 第4回「虹のビッグスペシャル」(於NHKホール)



第1回「虹のビッグスペシャル」

- 昭和63年12月 第1回「サントピア沖縄」(主催沖縄県)
- 平成5年11月 第6回「サントピア沖縄」(主催沖縄県)

沖縄県が主催する「サントピア沖縄」の東京での記者発表、懇親会が63年6月30日にホテルニューオータニで開催。虹の会より高橋圭三理事長をはじめ協力者が出席。



- 昭和62年 9月 虹のキャラバン(老人福祉施設巡回訪問)スタート
- 平成24年 6月 心音療育レクリエーション指導員育成制度  
研究会発足
- 平成25年 3月 第23回「虹のキャラバンチャリティーパーティー」にて、心音レインボートレーニング事業発表  
(於日本外国特派員協会)
- 平成25年 4月 虹の会 公益社団法人  
に移行  
虹のキャラバン  
4,000施設訪問達成
- 平成26年 4月 メディカルキャラバン  
スタート





# 福祉向上のために、さまざまな事業を展開しています。

チャリティー  
パーティー

老人福祉施設  
巡回訪問事業  
**虹の  
キャラバン**

チャリティー  
ゴルフ大会

こころね  
“心音  
レインボー  
トレーニング”  
事業



各界からのご支援により、盛況に開催しています。

補完代替医療ノウハウを組み合わせ、  
中高年の健康向上を目指します。

- 虹のキャラバンチャリティーパーティー
- チャリティーゴルフ大会

虹の会のメイン事業となる老人福祉施設巡回訪問事業「虹のキャラバン」のほか、「虹のキャラバン」にご賛同いただく支援者のみなさまの数多くのご参加により、毎年「チャリティーパーティー」「チャリティーゴルフ大会」を開催しています。パーティー・ゴルフ大会とも、みなさまの温かいご援助をいただき、虹の会の活動の大きな支援となっています。



当会は、社会福祉に関心を有する文化人、芸能人を中心に老人福祉活動を幅広く展開しています。特に虹のキャラバンに代表される“音楽療法”は、認知症予防のお年寄りの方への顕著な効果が認められています。

この“音楽療法”をベースに当会が持つ“補完代替医療”ノウハウを組み合わせたレクリエーションプログラムを開発し、実践性のある音楽とレクリエーション教育の普及促進を図ることを目的として、新規事業の「心音レインボートレーニング」認定制度を設け、レクリエーションプログラムを実践することができる人材を育成します。



児童福祉  
事業

福祉の振興などに  
相互協力を実践しています。

老人福祉の振興、児童の健全育成など、同じ目的で活動する団体・組織との相互協力を行っています。活動ノウハウの提供、資金援助などに虹の会は協力を惜しみません。



受託事業

会員芸能人・文化人の  
イベント参加をサポート。

会員芸能人・文化人のイベント参加をサポート。虹の会では、会員芸能人と文化人の方々のイベントへの出演協力をプロデュースします。老人福祉施設・児童福祉施設など、さまざまな団体からのご依頼を受け、会員芸能人の出演、講演などの企画参加のご相談にお応えしています。



## 広報活動

### 広報誌“虹のうた”で幅広くPRも!

「虹のキャラバン」の実施報告やイベント・パーティーのスケジュール告知、予防・未病企画「教えて!ドクター」シリーズなどをお伝える広報誌「虹のうた」を年4回発行。内閣府・厚生労働省・各都道府県福祉関係部課、補助団体、社会福祉協議会、老人福祉施設などに配布し、活動をアピールしています。



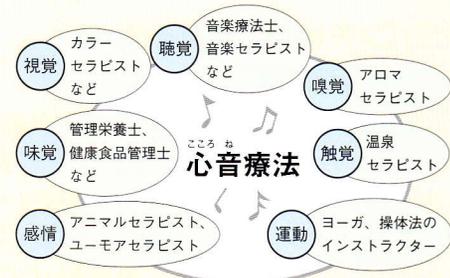
# 虹の会が始める、介護の現場で未病を防ぎ健康寿命を延ばす “心音レインボートレーニング”



## 虹の会による心音レインボートレーニングとは？

音楽を通じて心身の健康を増進させる療育プログラムのことです。五感の機能を活性化させることによって、健康の質を向上させることが可能です。音楽(聴覚)、食(味覚)、アロマセラピー(嗅覚)、温浴セラピー(触覚)、カラーセラピー(視覚)など、人間の五感を働かせる活動に加え、笑いや運動を加えた「五感+2=セブセンス」を活性化させることで、中高年者の健康機能低下を予防し、改善することを目指していきます。

心音療法の概念図



音楽をベースとして五感+αの刺激で脳を活性化させる指導員を育成するプラットフォームが心音療法。

## 心音レインボートレーニングの目指すもの。

予防医学の原点には「健康は自分の手で積極的に築く」という考え方があります。音楽を中心とした心音レインボートレーニングを通じて、誰もが取り入れやすく親しみやすい教育プログラムを虹の会は開発・提供していきます。医師だけではなく、老人福祉施設で働いている方、自宅で介護されている方、そしてご自身の健康寿命を延ばしたいという方が参加型で取り組めるプログラムを育てます。そのために、補完代替医療の一線で活躍されている研究者や実践者のみなさんと連携しています。

わたしたち「虹の会」の主旨にご賛同・ご協力をお願いします。

近年、CSR (Corporate Social Responsibility=企業の社会的責任) への取り組みが、企業の価値や信頼性を高める常識となりつつあります。欧米はもちろん、わが国でも企業の CSR の自主的な取り組み、参加が増加傾向にあります。さまざまな立場に立った独自の CSR、または社会貢献というスタンスがある中、老人福祉・児童福祉というこれからの社会に欠くことのできない分野への参加も、ひとつの選択肢ではないでしょうか。音楽と文化を通じて福祉活動を展開する私たち「虹の会」の主旨にぜひご賛同いただき、ご協力をお願いできれば幸いです。

### ●賛助会員(個人及び法人)参加をご希望の方は…

別紙の「虹の会 賛助会員申込書」をご記入の上、虹の会までご返送ください。

手続きが完了次第、入会証明書、賛助会員資料を送付致します。

賛助会員申込に関するお問い合わせは虹の会事務局 (03-5642-8400) まで。

※公益社団法人虹の会への寄付金及び賛助会費は、税制上の優遇措置を受けられます。

## 日本の芸能と文化に貢献した会員が、賛同・協力・参加しています。

## ■ 虹の会 [正会員]

2014年4月現在(順不同)

朝丘 雪路	中村 メイコ	渚 ゆう子	宮内 良	あたり まゆ美
アントニオ 古賀	西田 敏行	奈良 海津子	堺 すすむ	畑田 明愛菜
東路 寿美	はかま 満緒	西脇 久夫	石橋 俊二	山田 メイ
北島 三郎	萩本 欽一	竹原 政弘	根本 美希	ふるみ まや
久里 千春	藤村 俊二	新川 二郎	千花 有黄	黒沢 博
合田 道人	ペギー 葉山	荒井 宏允	島 ゆかり	鈴木 信孝
堺 正章	八代 亜紀	宇住 晃治	高橋 しげき	前田 哲次
坂本 数馬	矢吹 敏子	金田 修	安倍 里穂子	木村 清
水前寺 清子	山本 譲二	栗原 景太郎	麻生 八咫	和合 治久
姿 憲子	山東 昭子	妻吹 俊哉	中里 敏之	優 奈
関口 宏	松本 マツ江	三船 和子	坂元 英司	
世志 凡太	浜 より子	扇 ひろ子	吉村 卓三	
武田 鉄矢	堀留 喜美子	こまどり姉妹	石田 純一	
司 葉子	マギー 司郎	鳴海 聖子	山田 隆夫	
沢 竜二	団 しん也	吉田 ひかる	畑田 紗李	

## ■ 虹の会 [役員]

会 長	山東 昭子 (参議院議員・公益財団法人日本健康・栄養食品協会会長)	理 事	前田 哲次 (中央出版代表取締役)
理 事 長	アントニオ 古賀(音楽家)	理 事	木村 清 (株式会社 喜代村代表取締役)
専務理事	宇住 晃治 (ライフサイエンス研究所代表・医学博士)	理 事	山田 隆夫 (落語家)
常務理事	辰巳 直樹 (事務局長)	理 事	渡邊 昌 (公益社団法人生命科学振興会理事長・統合医療学院院長)
理 事	山崎 慈子 (久里 千春 女優)	参 与	矢野 正也 (医療法人社団KYG医療会常務理事)
理 事	吉村 卓三 (日本作家クラブ理事長・動物学博士)	監 事	下吹越 一孝 (公認会計士・税理士)
理 事	西脇 久夫 (音楽家)	監 事	中村 政和 (株式会社 エル・エス管財経理部長)
理 事	金田 修 (前全国社会保険労務士会連合会会長)	顧 問	梶原 拓 (元岐阜県知事・前全国知事会会長)
理 事	和合 治久 (埼玉医科大学保健医療学部教授・理学博士)	顧 問	川口 幹夫 (元NHK会長)
理 事	鈴木 信孝 (日本補完代替医療学会理事長・医学博士)	顧 問	大澤 信一郎 (ライフサイエンス研究所最高顧問)
理 事	栗原 景太郎 (株式会社 エル・エス管財取締役)		

## ■ 協力関係団体

補 助	公益財団法人 JKA	特別協賛	株式会社 プレナス
助 成	全国労働者共済生活協同組合連合会	協 賛	株式会社 ライフケア・サポート
	社会福祉法人中央共同募金会		株式会社 エル・エスファクトリー
後 援	内閣府 厚生労働省		宮島醤油フレーバー株式会社
			中央出版株式会社
			株式会社 エクシング
			株式会社 創雄
		協 力	各都道府県高齢者福祉関係部課
			各都道府県老人福祉施設協議会

# The Rainbow Association



## 公益社団法人 虹の会 事務局

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-11-8 STビル3F  
TEL. 03-5642-8400 FAX. 03-5642-8401  
<http://www.nijinokai.or.jp>

